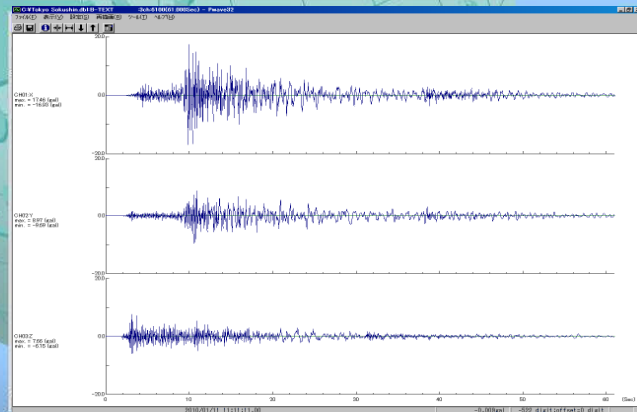


Pwave32

地震記録ファイルの波形表示、解析を行うプログラムです

- 時系列波形は、時間軸、振幅の拡大、縮小表示ができます
- フーリエ、パワー、応答スペクトル解析ができます
- 波形表示、解析などの詳細な設定を行うことができます
- 時系列波形や解析結果をテキスト変換することができます



Pwave32

転送された記録ファイルの波形表示、及びスペクトル解析を行うプログラム。

表示される時系列波形はオートスケーリングする。時間軸や振幅スケールの拡大、縮小表示をすることができる。

波形解析は、フーリエスペクトル、パワースペクトル、絶対加速度応答スペクトル、相対速度応答スペクトル、相対変位応答スペクトルの処理が可能。

時系列波形、スペクトル解析結果を、テキスト変換してファイルとして保存できる。

時系列波形、スペクトル解析結果を、プリンタ出力できる。

波形記録ファイルのフォーマットは、記録転送時にPwave32独自のフォーマットに変換されるが、観測装置メモリのファイル(生データ)のフォーマットにも対応(観測装置の機種によっては未対応のものもある)。